

## ■コメント

## 1. インフルエンザ

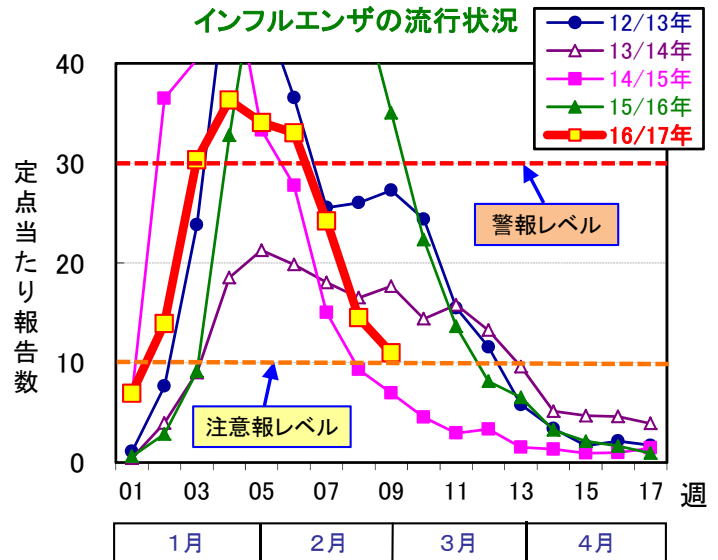
定点当たり11.0人と、5週続けて減少していますが、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は第9週に7件報告されています。学校などの集団生活の場では、引き続き、注意が必要です。手洗いの励行、咳エチケットなど感染予防対策を心がけましょう。

また、市内の基幹病院2か所(インフルエンザ定点ではない)による迅速診断キット検査結果では、A型陽性が137人、B型陽性が2人報告されています。(次頁参照)

## 2. 感染性胃腸炎

定点当たり4.29人と、前週と比べてやや増加しました。例年、3月から5月にかけて、ロタウイルスによる感染性胃腸炎が増加する傾向にありますので、今後の動向に注意が必要です。

インフルエンザの流行状況



## ■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号
小児科	インフルエンザ	407	11.00	19.77	▲	小児科	流行性耳下腺炎	3	0.13	0.34	▲
	咽頭結膜熱	6	0.25	0.23	▲	眼科	RSウイルス感染症	5	0.21	0.25	▲
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	52	2.17	2.34	▲	眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	▲
	感染性胃腸炎	103	4.29	10.87	▲	眼科	流行性角結膜炎	3	0.38	0.43	▲
	水痘	13	0.54	0.88	▲	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	▲
	手足口病	8	0.33	0.17	▲	基幹	無菌性髄膜炎	-	-	-	▲
	伝染性紅斑	3	0.13	0.38	▲	基幹	マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.11	▲
	突発性発しん	9	0.38	0.39	▲	基幹	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	▲
	百日咳	-	-	0.03	▲	基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	▲
	ヘルパンギーナ	1	0.04	0.04	▲						

急増減	▲	▲	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	▲	▲	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	▲	▲	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	▲	▲	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

## ■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	3	28	女性(30歳代)・1人、男性(70歳代)・1人、男性(80歳代)・1人
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	2	女性(20歳代)・O26・推定感染地域: 国外
5	梅毒	1	8	男性(20歳代)

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

		インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	RSウィ ルス感 染症	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜 炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズ マ肺炎	クラミ ジア肺 炎	(ロタ ウイルス)	感染性 胃腸炎
報告数	第5週	1,261	5	63	78	10	10	2	6	-	2	1	10	-	3	-	-	-	-	-	-
	第6週	1,222	7	74	77	10	6	1	11	-	-	3	6	-	3	-	-	1	-	-	-
	第7週	896	10	61	77	9	13	4	3	-	1	7	4	-	7	-	1	1	-	-	-
	第8週	537	8	65	76	12	17	4	12	-	-	7	1	-	7	-	-	2	-	-	-
	第9週	407	6	52	103	13	8	3	9	-	1	3	5	-	3	-	-	1	-	-	-
定点当 たり	第5週	34.08	0.21	2.63	3.25	0.42	0.42	0.08	0.25	-	0.08	0.04	0.42	-	0.38	-	-	-	-	-	-
	第6週	33.03	0.29	3.08	3.21	0.42	0.25	0.04	0.46	-	-	0.13	0.25	-	0.38	-	-	0.14	-	-	-
	第7週	24.22	0.42	2.54	3.21	0.38	0.54	0.17	0.13	-	0.04	0.29	0.17	-	0.88	-	0.14	0.14	-	-	-
	第8週	14.51	0.33	2.71	3.17	0.50	0.71	0.17	0.50	-	-	0.29	0.04	-	0.88	-	-	0.29	-	-	-
	第9週	11.00	0.25	2.17	4.29	0.54	0.33	0.13	0.38	-	0.04	0.13	0.21	-	0.38	-	-	0.14	-	-	-
全国	第7週	23.92	0.36	2.50	5.42	0.33	0.15	0.08	0.39	0.01	0.02	0.64	0.26	0.01	0.44	0.01	0.03	0.38	0.01	0.17	0.17
	第8週	16.87	0.37	2.46	5.30	0.33	0.13	0.07	0.39	0.01	0.02	0.63	0.21	0.01	0.44	0.01	0.03	0.37	0.01	0.25	0.25

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

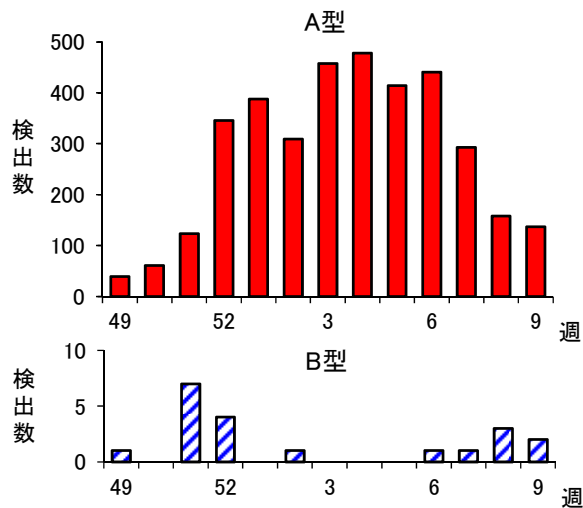
診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱	発熱(40.6) 下痢 結膜炎 鼻炎	2	女	2017/01/26	咽頭拭い液	アデノウイルス3型
百日咳	鼻炎 スタッカート(※)	0	男	2017/01/18	咽頭拭い液	百日咳菌 ライノウイルス

(※) 短い咳が連続的に起こる百日咳特有の症状

\* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市における今シーズン(注1)のインフルエンザウイルス検査状況

インフルエンザ迅速診断キット検査結果



市内の基幹病院2か所(インフルエンザ定点ではない)における迅速診断キット検査の今シーズン(注1)の累計はA型陽性が3,778人、B型陽性が25人で、A型が99.3%を占めています。

また、広島市衛生研究所による遺伝子検査(注2)の結果では、今シーズンは、A(H1N1)2009型が1件、A(H3)型が25件、B型(ビクトリア系統)が2件検出されています。

(注1) 期間は、2016年第36週～2017年第35週です。

(注2) 感染症発生動向調査における病原体定点において採取された検体等を、広島市衛生研究所で検査したものです。

全国のインフルエンザウイルス分離・検出状況については、国立感染症研究所HP「インフルエンザウイルス分離・検出速報」にてご確認ください。(URL: <http://www.niid.go.jp/niid/ja/iasr-inf.html>)

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号  
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail [ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp](mailto:ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp)

2017年第9週(2月27日～3月5日)